

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		施設の非情用備蓄品の準備不足。	災害対策のため備蓄品を準備する。	備蓄品を購入し収納場所を決定し災害に備える。(1ユニット9名・2ユニット合計18名分・1人当たり食料3日分・飲料3日分)を準備する。	3ヶ月
2		入浴設定日以外の入浴対応不足。	希望者があれば入浴提供できる環境を整える。	入浴希望がある場合は個別に入浴に対応する。	3ヶ月
3		看取り介護に関する知識と経験不足。	看取り介護対しての知識や実践の向上。	定期的な勉強会を設ける。研修や資料にて情報を収集し今後の看取り介護支援に反映していく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。